



「宇宙刑事ギャバン THE NOVEL」

作：小林隆次 原作：八手三郎 朝日新聞出版

宇宙刑事は、銀河系の平和を守るために戦う者たちのことです。宇宙刑事の1人、ギャバンの決めゼリぶは「蒸着！」。これを言うと、体が銀色にかわり、レーザーブレードや、「ギャバンダイナミック」などのわざが使えるようになります。

本の中では、ギャバンは、宇宙刑事になるための戦い方を教えたジュリアに、うらぎられたりします。敵のエゼキエルにも負けそうになりますが…ハラハラドキドキしておもしろいので、ぜひ読んでみてください。

上島大地 記者(安曇野市3年)



本の
と
び
ら

〈映画公開中〉

小林さんは、映画「宇宙刑事ギャバン THE MOVIE」の脚本をたん当しました。小説を書くのも得意なので、「小説にもできますよ」と、映画をつくる会社と、本をつくる出版社の両方に自分から提案。小説版の「宇宙刑事ギャバン」も書きました。

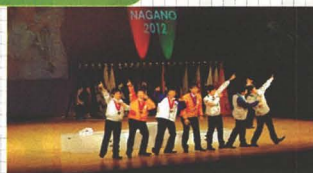
長野県内では松本シネマライツ/
TOHOシネマズ上田/長野千石劇場にて上映中。



ジュニアリポーターの活躍



開会式と閉会式



技能五輪全国大会

●● 速報新聞を発行したよ ●●

10月26～29日に松本市と諏訪市で開かれた「技能五輪全国大会」で信毎ジュニアリポーター(中学生・高校生の記者)が活躍しました。技能五輪は機械の組み立てや庭づくり、レストランサービス、うて時計の修理といった仕事の技術を競う大会です。全国から23歳以下の若い選しゅ1100人が集まり、わざを競い合いました。

ジュニアリポーターの書いた記事は、「なーのちゃん号」で印さつされた「長野技能五輪新聞」にのっています。会場で配られましたが、インターネットからも無料で読めます。きょう味のある人は、お父さんやお母さんに頼んで、信毎ホームページの「NIE特集」(<http://www8.shinmai.co.jp/nie/>)でも記者ニュースと同じところからダウンロードしてもらってね。

ジュニアリポーターの中には、小学生のころに「こども記者」をしていた人もいます。みなさんも中学生になったら、ぜひジュニアリポーターに挑せんしてみてください!

様々な競技



Hello 地域活動部のニューフェイス はじめまして

みなさんこんにちは。10月1日から地域活動部のメンバーになりました宮崎静致です。よろしくお願いします。

これから、こども記者のみなさんと一緒に「信毎こども新聞」を作っていきます。みなさんの書いた記事は、これまで読者の一人として読んできました。見て聞いて、おどろいたこと、楽しかったこと、ふしぎに思ったことが、記事からよく伝わってきました。これからもこの調子でお願いしますね。

私の自己紹介をしましょう。信濃毎日新聞に入って今年でちょうど30年になりました。最初は諏訪支社でした。その後、長野本社整理部、飯山支局、長野本社報道部、文化部、松本本社報道部、松本平タウン情報、編集応答室といろいろな職場を経験してきました。特に編集応答室では、読者のみなさんのさまざまな質問に答えてきました。みなさんも新聞について聞きたいことがあったら、何でも聞いてくださいね。

趣味はマラソンです。という、小さいころから走るのが好きだっ

地域活動部 部長 宮崎静致



たのと言われそうですが、そうではありません。むしろ嫌いなほうでした。おもしろいものですね。大人になって運動不足になり、これではいけないと走り始めて10年くらい。これまでも長野マラソンには13回、東京マラソンにも3回出場しました。一番いい記録は4時間2分。ノーベル賞を受賞した山中伸弥教授の4時間3分よりちょっとだけ速いんですよ。

今年の8月には富士山登山にも挑戦しました。写真はその時のものです。マラソンも富士山も苦しかったけど、ゴールすると気持ちいいよね。

なにごとにもチャレンジ。関心のあること、おもしろそうだなと思ったこと、いろいろな取材に挑戦していきましょう。よろしくお願いします。